

作成 2002 年 11 月 15 日
改訂 2010 年 4 月 1 日
発行番号 15

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 オンリーワンフロアブル

会社名 バイエルクロップサイエンス株式会社
住所 東京都千代田区丸の内 1-6-5
担当部門 生産技術グループ
電話番号 (03) 6266-7419
FAX番号 (03) 5219-9735
整理番号 AL-16

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : (RS)-1-*p*-クロロフェニル-4,4-ジメチル-3-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)ペンタン-3-オール
(一般名: テブコナゾール)

含有量 : 20.0 % (他 80 % は界面活性剤、水等)

化学式 : $C_{16}H_{22}ClN_3O$

官報公示整理番号(安衛法) : 8-(3)-803

CAS No. : 107534-96-3

3. 危険有害性の要約

有害性情報 : 眼に対して極軽度の刺激性がある

環境影響情報 : 通常の使用方法では影響は無い

物理的及び化学的危険性 : 通常の使用方法では危険性は無い

分類の名称 : 分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹸でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当を受ける。衣服類は汚染物を洗い落として着用する。

目に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合 : 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当を受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとはならない。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など

消火方法 : 消火作業の際には呼吸装置を着用して、消火剤で消火作業を行なう。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。

環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作地に飛散、流入しないよう注意する。

除去方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに拭きとり密閉容器に収納する。

- 二次災害の防止策 : 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。
風下では作業しない。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い : ラベルを良く読むこと
吸い込んだり目や皮膚に触れないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、農薬用マスクを着用して、できるだけ風上から作業するようにする。
作業後は手足、顔等を石鹸でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。
- 保管 : 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管する。
8. 暴露防止及び保護措置
- 許容濃度 : 設定されていない
- 設備対策 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化、または、全体換気を適正に行うことが望ましい。
- 保護具 呼吸用保護具 : 農薬用マスク
- 眼の保護 : 保護メガネ
- 保護手袋 : 不浸透性手袋
- 保護衣 : 定められた作業衣、安全靴を着用する。
9. 物理的及び化学的性質
- 形状 : 粘稠懸濁液体
- 色 : 類白色
10. 安定性及び反応性
- 安定性 : 通常の取扱い条件において安定
11. 有害性情報 (40%フロアブルデータ)
- 急性毒性 : 経口 ラット(♂♀) LD₅₀ >2,000mg/kg
経皮 ラット(♂♀) LD₅₀ >2,000mg/kg
- 局所効果 : 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
眼 刺激性 ウサギ 極軽度の刺激性あり
- 感作性 : モルモット 感作性なし
12. 環境影響情報 (40%フロアブルデータ)
- 生態毒性
- 水産動植物に対する影響 : コイ LC₅₀ 19.3mg/kg (96時間)
オミジノ EC₅₀ 9.9mg/kg (48時間)
藻類 EbC₅₀ 4.99mg/kg (72時間)
ErC₅₀ 7.84mg/kg (24-72時間)
13. 廃棄上の注意
- 農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。

